



あけましておめでとうございます。

素敵な午が出来ました。明るい未来に向かって走ります。
本年も宜しくお願いします。

＜デイサービスご利用の皆さんが制作＞

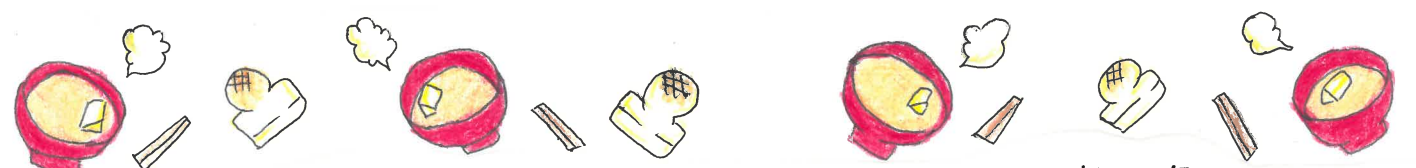
《発行》 社会福祉法人 博愛福祉会 サンホームみかづき

特別養護老人ホーム／短期入所センター／居宅介護支援ステーション／デイサービスセンター
高齢者生活福祉センター／小規模多機能型居宅介護事業所／認知症対応型共同生活介護事業所

☎679-5136 兵庫県佐用郡佐用町志文 515 番地

TEL 0790-79-3145 FAX0790-79-3783

2014年1月発行



サンホームみかづき ここにこメニュー



第三十二回目は「サンホームみかづきおから入り味噌汁」をご紹介します。
今回は、先日の介護予防教室で加藤先生にご指導いただいた発酵食品を使用したメニューです。

- (材料) 四人分
- おから(生)・・・60g
 - ごぼう・・・50g
 - 人参・・・50g
 - 大根・・・50g
 - 油揚げ・・・1/2枚
 - しょうが・・・5g
 - だし汁・・・600cc
 - 味噌・・・40g
 - ネギ・・・適量



- ① ごぼうはさがきがきにし、人参と大根は短冊切り、しょうがは千切りにする。
- ② 鍋にだし汁と①で用意した具を入れ柔らかくなるまで煮る。
- ③ おからを加え五分間煮て火を止め、味噌を溶き入れる。
- ④ 椀に盛りネギを散らす。

水で戻したカットわかめと白コブマ、千切りにしたしょうがを炊きあがったごはんに混ぜて一緒にどうぞ。

絵手紙グループすずらん様より
ご惠贈頂きました。

ボランティアグループすずらん様より今年もご利用者の皆様へ干支の絵手紙を頂きました。
毎年素晴らしい絵手紙で、ご利用者の皆様は大変喜ばれ、早速各お部屋に飾られていました。
ありがとうございました。



御 礼

サンホームみかづきにご支援、ご協力頂きありがとうございます。
ます。心から感謝致しております。

ご寄付 10名
ご寄贈 110名
ボランティア 39名

(平成二十五年九月十一日〜平成二十五年十二月十日)

編集後記

新年明けましておめでとうございます。
サンホーム通信は、今年も皆様に楽しい話題や情報をお届けさせて頂きたいと思っています。よろしくお願致します。



クリスマス会



三日月保育園の皆様
素敵なツリーのプレゼント
ありがとうございます♡



今年もサンホームみかづきに
サンタさんが来てくれました。

新入職員を紹介します



柳内 聡



船曳 たか彥



安本 仁美



井上 要子



『月イチニューサウンズ』様！

12月8日（日）にクリスマス会を開催致しました。
今年、西脇市から「月イチニューサウンズ」様をお招きし、生演奏を披露して頂きました。「月イチニューサウンズ」様は、幅広いジャンルの音楽を演奏され、各地のイベントに参加されご活躍中です。この日はサンホームみかづきのクリスマス会を盛り上げようと駆けつけて下さいました。クリスマスにふさわしい華やかな舞台に、ご利用者様もご家族も、手拍子をされたり、口ずさんだりと、最高に盛り上がりました。大変楽しいクリスマスとなりました。



ご家族のご挨拶



介護予防教室

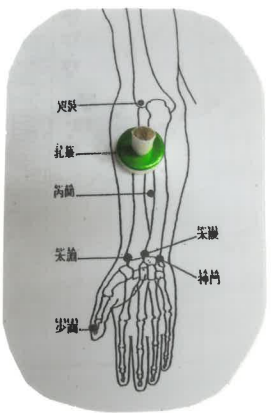


加藤初美先生

一〇月二日(水)ふれあいの里三日目にて、第四回介護予防教室を開催しました。講師にお招きした加藤先生から「発酵食品を使って体を幸せに」と題して講演頂きました。今回、加藤先生から麹菌が多く含まれている発酵食品の塩糰や味噌等を使った料理を教えてくださいました。参加者の皆様は、加藤先生の指導の下、料理作りを楽しく実習されました。「米」を中心とした伝統的な日本食がいかに食生活に大切かを学んで頂きました。



井上明先生



一二月七日(木)三日月文化センターにて、「自宅で行える簡単お灸パット」を題し、講師に井上先生をお招きし、第五回介護予防教室を開催しました。お灸は「血を動かす」働きがあり、体の表面のツボを温めることで血行が良くなり、風邪、冷え症、肩こり等に効果があることを教えてくださいました。参加者の皆様は、ご自分のツボにお灸して頂き、実際に体験することで、日常に役立つことを学んで頂きました。

『サービス付き高齢者向け住宅』
八重の里 開設のご案内

急激な高齢化を背景として、「サービス付き高齢者向け住宅」の供給促進が進められており、佐用町においても同高齢者住宅の確保が期待されています。
社会福祉法人博愛福祉会では、サンホームみかづき敷地内の各サービスと連携しつつ、住み慣れた地域で安心した住まいの確保に積極的に取り組みたいと考え、このたび同住宅の運営を計画させていただきました。

- 一、対象者
六十歳以上の方(自立から要介護5の方まで)
※要介護・要支援認定がある場合、六十歳未満の方も入居できます。
- 二、場所
佐用町志文五一五 サンホームみかづき 敷地内
- 三、事業所の特徴
①入居者様の状態に応じ段階的なサービス利用により、併設施設入所まで支援致します。
・軽度から重度(要介護5)の方まで入居できますので、病院から退院を言われている方も入居可能です。
・訪問介護・デイサービス等必要なサービスを受けながらの生活が可能です。
②安価な料金で安心できるサービスを提供致します。
・本体施設と二四時間連携していますので、緊急の際の対応もご安心下さい。
・各種行事へのご案内や入居者間で交流しつつ、豊かな生活を支援します。
- 四、基本サービス
生活相談・状況把握・安否確認・健康管理(健康チェック)等
- 五、開設時期
平成二六年七月下旬～八月初旬
- 六、その他
入居に関するお問合せ
山本勝也まで ☎0790(79)3145



民家型デイサービス 弦谷の里

〈カラオケ大会〉

得意の歌を聞いて頂きました。歌だけではありません、素敵な踊りも披露されました。次回が待ち遠しい♪



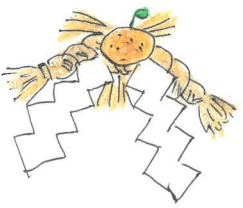
〈散歩〉
お天気のいい日は庭に出て歌を唄ったり、想い出話を花を咲かせます。

〈縄作り〉
新春の縄作りは幾つもあり、手間がかかります。手作りの縄で一年の幸せを願います。



〈文化祭展示見学〉
十一月二日佐用文化展へ。
ご利用者様が作られた作品や地域の方々の作品をご覧になりました。





新年ご挨拶

理事長 大西奉文

新年ご挨拶

施設長 濱谷京子



新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、博愛福祉会におきましては、昨年は、3月に特別養護老人ホームサンホーム大庄西（尼崎市）がオープンしたのを皮切りに4月には、デイサービスセンター和、同なごみ（加古川市）、サンホームみかづきデイサービスセンター弦谷の里（佐用町）、スマイルサポートセンター朝霧（明石市）、9月にサービス付き高齢者向け住宅サンホーム英賀保（姫路市）、12月に小規模多機能型居宅介護施設ゆとり庵石守（加古川市）と新しい施設・サービスを開始致しました。これもひとえに、皆様の日頃のご支援、ご協力の賜と厚く感謝申し上げます。

世の中では、8月の猛暑、集中豪雨といった天災や人災と呼べる10月の食品偽装の問題など、暗い話題もありましたが、一方で、清水寺の2013年の漢字は、「輪」ということで、6月に富士山の世界文化遺産登録、9月には、2020年、東京オリンピックの開催決定等といった、日本人が輪になって、歓喜に沸いた年という良い意味の方が勝ったという年であったと思います。

2014年は、消費税増税があるものの、景気の更なる回復が期待されます。

私どもも、昨年に引き続き小規模多機能型居宅介護施設やサービス付き高齢者向け住宅など地域に密着した新たな事業も手掛けて、皆様のご要望にお応えしてまいります。

これからも、私どもは、地域との「輪」を大切に、より一層利用者の皆様に満足して頂ける施設を目指して職員一同努力して参ります。

本年もサンホームみかづきを、何卒、宜しくお願い申し上げます。



あけましておめでとうございます。

旧年中はいろいろとお世話になり、有難うございました。心から感謝しております。

さて、サンホームみかづき開設以来、早、二十年が過ぎようとしています。当初より、尊厳あるご利用者様の「いのち」と「くらし」を守ることを理念の中核とし、個々人のニーズに応じた「自立支援」を目指して参りました。更には、「地域社会に貢献する」ことをもう一本の柱として、生きがいデイサービス、介護予防教室なども継続的に行っています。また、地域サポート型特養の認定を県より受け、24時間地域見守りサービスも開始いたしました。このように、「人権尊重」「自立支援」「地域貢献」の三本柱を法人理念の要として、日々、精進しております。

そんな中、介護保険料の値上げは勿論のこと、利用者一部負担の増額、介護サービスの利用規制、要支援の撤廃、介護報酬の引下げなど、高齢者福祉は益々厳しくなっています。介護保険制度設立時の構想は、はかない夢の如く崩れ去っています。この状況を乗りきるには、プラス思考で相互に支え合いながら、理念に沿って地道に前進あるのみです。

今年の七月には、サービス付き高齢者向け住宅を開設します。これにより、通所系サービスと施設系サービスの狭間にあるブラックホールを少しでも埋められるのではないかと期待しています。

何卒、本年もよろしくお願い申し上げますと共に、皆様方のご多幸とご発展を祈念申し上げます。

合掌

わんにゃん奮戦記



「変な生き物がいるよ。黒くてもぞもぞして、キュン、キューン、チュクチュクと聞えてくるのよ。」
「そうだね、何か、あむあむのお腹の上で動いているよね。気味悪いね。」
「私たちの知らない生き物がいるなんて・・・。」
「くり、みな。机の上から覗かなくてもいいのよ。怖い?」「怖くなんかないよ。芋虫なんだよね。」
「何、言ってんのよ。あむあむの赤ちゃんたちよ」

「あの真っ黒芋虫が?」「そうよ、可愛いでしょ!」「ちっとも、可愛くない。ねえ、くりちゃん。」
「うん、変だよ。みなちゃん。」・・・初めて見る仔犬たちに戸惑っている二人（匹）でした。



この子たちは、11月5日に生まれました。7人兄妹でしたが、残念なことに1人亡くなりました。



二か月も経たないのにこんなに大きく、すくすくと育ちました。食欲旺盛、腕白坊主にお転婆娘。

でも、お年寄りとは、仲良しです。一緒にたくさん、遊びます。職員さんも大好きです。ごはんをいつもくれるんだもん。サンホームママも、やさしいです。



2014年も、Happyな日々でありますようにお祈りしております